

高校2年 修学旅行に行ってきました！

10月28日～31日の4日間で、奈良・京都にて修学旅行を行いました。
今回は前回に続き、3日目と4日目についてご紹介します。

3日目

3日目は、京都での班別自主行動となりました。事前に作成した計画をもとに、近くの二条城へ行った人、本能寺を見た人、錦市場へ行き京の食文化に触れた人、嵯峨野まで足を伸ばし竹林を散歩したり大覚寺や天龍寺を見た人など、グループごとに工夫をこらした見学となりました。

そして、班別自主行動を終え、大江能楽堂に集合しました。大江能楽堂は、1908年（明治41年）に創建し、大正8年に現在の規模に改築したものです。第二次世界大戦による強制疎開にて取り壊された箇所もありましたが、舞台は幸運にも昔の姿そのままに残存することができました。その後、改修を重ねながらも現在に至っています。約100年前に建てられた風情あふれる能楽堂で、「敦盛」を鑑賞しました。能面を装着する体験やお囃子の実演などを、代表生徒が体験することもできました。

その後バスにて移動し、日本料理の夕飯をいただき、高台寺のライトアップを見学して都の夜を堪能しました。盛りだくさんの一日で、たくさんの思い出と文化が心に刻まれました。



4日目

4日目は各クラスの実行委員の企画によるクラス別活動でした。それまでの3日間は班ごとの活動が中心で、クラス全体で活動するという機会がほとんどありませんでした。実行委員が修学旅行の最終日に、そして高校生活の最後の大きなイベントにクラスで何をしたいかを考え、企画書の作成から始めていきました。

各クラスの実行委員に企画の内容と感想をコメントしてもらいました。

A組

私たちは、先生を合わせて42名全員で着物を着ました。清水寺周辺を散策した後は、おいしい昼食をいただいてとても充実した時間を過ごせました。クラスみんなの一番の思い出になったのではないかと考えています!!



B組

私たちB組は、京都ならではの体験をメインに活動しました。

9:00-10:00は、あかね屋さんで清水焼の上絵付け体験。陶器やガラスコップに各自思い思いの絵柄を描きました。みんなそれぞれの個性が器に出ていて面白かったです。忘れた頃に器が手元に届くそうなので楽しみです。

10:30からは京都タワーで京都駅付近からの町並みを一望しました。思っていたよりもお寺や神社などが上から眺めてみると少ないな、というような印象を受けました。締めはよし廣さんで京菓子作り体験をしました。一から丁寧に職人さんにコツ・技などを教えてもらい、最後は自分で作った和菓子などを抹茶と一緒に頂きました。職人さんの技術の精巧さ、素晴らしさを改めて知ることができました。



C組

修学旅行最終日でも相変わらず元気いっぱい、テンションアゲアゲのC組のクラス活動は、2つの建築物の見学からスタート。日本史的な本能寺と、世界史的なビザンティン建築の京都ハリストス正教会を見学しました。

その後は、いよいよ楽しみにしていたハツ橋作りへ！おたべ本館の専用道場で体験し、おたべを生地作りの段階から製作し、抹茶も立てておいしくいただきました。2種類の生地と、3種類の餡を好きなように組み合わせ、またオリジナルの形に挑戦する人もいました。工場の見学もでき、出来立ての生チョコハツ橋を試食して、大満足で体験を終えました！

体験後の錦市場でのお買い物で午前の予定を終えて、お昼ご飯の京都料理の豪華なお弁当を食べた後は公園でのレク！急遽場所を変更して梅小路公園でのレクとなりましたが、C組らしく、楽しい、青春を感じるひとときでした。実行委員考案の宝探しゲームは宝を見つけてから謎解きがあり、クラスを2グループに分けての頭脳戦でしたが、難問がありながらも、両チームとも冴えていて、とてもいい勝負でした。

これで修学旅行も終わりかー！と寂しく感じつつも、最終日のC組のクラス活動は、C組らしく、「おいC、たのC」1日でした！



D組

4日目のD組のクラス活動では、嵐山で保津川下り、甘春堂で和菓子作りをしました。

川下りは船頭さんの操る船で川を下ること2時間弱、景色に加え添乗員さんの話やパフォーマンスを存分に楽しむことができました。また、いか焼きやみたらし団子を船の上で食べたり、船を漕いでみたり、その楽しさは想像以上でした。

次に、甘春堂で伝統の京菓子をつくりました。店頭販売している上生菓子3種類（ういろう、練り切り、きんとん）をつくるということで、うまくつくれるか心配でしたが、職人さんが丁寧にゆっくりと教えてくださったので、店頭に並べられそうなくらい上手につくれました。煎茶と共に食べることができたので、良かったです。

文理混合クラスのD組では普段クラスみんなで活動する機会が少ないため、いい思い出になりました。



E組

①生地から生八つ橋とおうす体験@八つ橋庵かけはし

黄色い色をつけた八つ橋に栗のあんこを入れたものと、にっきを混ぜた生地に粒あんを入れて、栗を上のにのせて花形に包んだ和菓子を作らせてもらいました。2つとも栗を使った秋のメニューとなっており、楽しんで生地から作ることができました。

②金彩友禅体験@野鳥遊園

下地の絵に自分の好きな色をつけていき、最後には熱でのりを溶かして、金ぱくを絵につけるという貴重な体験をさせていただきました。一人一人の個性が作品に現れて、クラスの間にも気に入ってもらえました。体験のおわりには、散策をしたり、野鳥を見ることができました。



F組

到着してすぐ魚を捕りに川へ！！

網を使ったり餌としてシカの肉を仕掛けたり、様々な方法で捕りました♪

さて、魚を捕った後は、お待ちかねのバーベキュー(^_^)/

食材は全て現地で採れたもの！捕ったばかりの魚も天ぷらにしてもらい、おいしくいただきました。珍しい食べ物といえば、鹿肉は好評で、なんと完食！鶏の殻がまだできていない卵も初めは抵抗があったものの、人気がありました。



最後に…

修学旅行委員長・副委員長に今回の修学旅行をふりかえってのコメントをもらいました。

修学旅行お疲れ様でした！

今回の旅行のテーマは再発見・集大成でしたが、何か得られるものはあったでしょうか？

奈良に現地集合であり、自主活動が多く自主性が重んじられたものであったので自由度が高く自分なりの再発見・集大成に繋がりが易かったのではないかと思います。

委員が作成したコースやクラスの企画等で上手くいくか独り煩悶した時期もありましたが、特にトラブルもなく杞憂に終わって良かったです。肝試し企画もサプライズ行程も自分を含め、皆が楽しんでくれたみたいで大満足です。

実行委員長と言ってもクラスの企画は各クラスの実行委員に任せていましたし、委員長として何をしたかと思いついても旅行中の連絡ぐらいで特別大変だった訳ではありませんでした。それはやはり副委員長をはじめ他の委員がしっかりしていたため、また先生方の助力もあったためであり大変感謝しております！

色々ありましたが笑顔で修学旅行を終えられたのは皆のおかげです。ありがとうございました！

修学旅行委員長 N. K.

みなさん修学旅行お疲れ様でした！人生最後の修学旅行は楽しかったですか？私は、4日間毎日が濃くてとても充実した修学旅行になったと思います。毎日時間が過ぎていくのがものすごく早くて、あっという間に帰りの新幹線に乗っていた気がします。私は京都と奈良に行くのが初めてだったので新しく学んだことや発見した事が多かったです。いろんな場所へ行ったり、いろんな景色を見たり、いろんな体験をしたり思い出がたくさんできた4日間になったと思います。自分たちで色々計画を立てて実行するというのも難しいところがあったかもしれないけれど、それなりに楽しむ事ができたし良い勉強にもなったと思います。ハロウィンパーティーの代わりに肝試しはどうでしたか？実行委員なりにみんなを驚かしながら楽しませるのを頑張りました！楽しんでもらえたならすごく嬉しいです。学年全員でハロウィンパーティーなどで盛り上がり、全員そろって食事をしたりするのもこの修学旅行で最後だったのだなと思うとちょっと寂しいです。最高の修学旅行を主に作り上げてくれた実行委員長のKさんと先生方、本当にありがとうございました。残りの高2ライフ、色々あると思いますが頑張りましょう！

修学旅行副委員長 Y. M.